

～多文化多言語の若者の 「はたらく」を考える～



2025年11月24日(月・祝) シンポジウム



特別プログラム

25日(火) フィールドワーク

開催場所

すてっぷホール

(とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ)

第1部

13:00～15:50

※オンライン配信有り

■基調講演

大阪からの状況報告・趣旨説明

(公財) とよなか国際交流協会事務局長
山野上 隆史 さん

■当事者の若者たちの声

多文化／多言語ユースの声
「わたしの“はたらく”のいま…」

コーディネーター：金 光敏 (キム クアンミン) さん

パネリスト： ガルセラ・ミユキ さん
梶・ウィリアン・勇輝生 さん
児玉・ダ・シルバ・ライイス・カツラ さん

多文化／多言語のユースが、それぞれの立場から、
どのような想いではたらき、暮らしているのか。当事者の生の声を伺います。(※共有し、今後の展望について議論します)

■パネルディスカッション

～多文化多言語が活きる
「はたらく」の未来～

コーディネーター：山野上 隆史 さん

パネリスト： 森山 玲子 さん
山本 晃輔 さん
上田 マルセラ マユメさん
渡部大輔さん
森 貴昭さん

高校、大学、技術専門校、行政(厚生労働省)などの立場から、
それぞれの取組と課題について共有し、今後の展望について議論します。

第2部

16:05～17:25

※現地参加のみ

■シェアリング

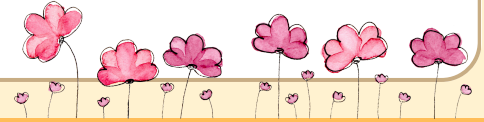
会場の皆さんでグループ意見交換を行います。

地域の担い手として活躍する外国人が増えています

平均年齢が若い彼らは社会の担い手となり、今後さらに活躍が期待されます。
これまで多文化多言語の子どもたちの教育支援は進んできましたが、卒業後の進路や就労支援はまだ十分ではありません。言語力を活かしきれず、不安定な就労に留まる若者も多くいます。

そこで今回のセミナーでは、教育に加え、就労支援や言語能力の活用策をテーマに、現状を共有し、今後の可能性を一緒に探ります。

全国の仲間とつながり、意見を交わし、地域共生社会づくりに向けて一步を踏み出してみませんか？



申し込み方法



←こちらのQRコード先のページ
「★申込フォームはこちら★」から
フォームをご提出ください

申し込み締め切り
11.21(金)

※本シンポジウムは定員制です。定員に達し次第、申し込みを締め切らせていただきます。

会場参加：定員70名（先着順）／オンライン定員なし

懇親会：定員になり次第締め切り（参加費5,000円程度を予定）

特別プログラム フィールドワーク：定員になり次第締め切り

本シンポジウム後は
別会場にて懇親会を行います！

※定員に達し次第〆切

本シンポジウムへのご参加は **無料** です。

アクセス

〒560-0026
豊中市玉井町1-1-1
エトレ豊中5階 阪急豊中駅 となり



会場マップは
こちら

皆様のご参加をお待ちしております



主催：子どもの夢応援ネットワーク / ひょうご外国ルーツのこどもネットワーク

共催：海外ルーツ子ども・若者支援団体全国ネットワーク(仮称)

事務局：〒550-0005 大阪府 大阪市西区 西本町1-7-7 C E 西本町ビル8階

TEL 06-6586-9477

E-mail infokodomo@okotac.org